

ニュースレター発送作業を終えて

原 かえ

私は、ヒーリングサロンを営んでいます。私の所にいらっしゃる方はみなさん少なからず私の考え方と接点を持っている方たちです。長くそんな時間に身を置いておりましたので、仕事以外で人々の中に入って行きたいと思い、インターネットで見つけたこちらのボランティアに参加いたしました。

こちらのボランティアでは、参加者達と話したりコミュニケーションを取ることはありませんでしたが、とてもいい経験ができました。

今まで私はニュースレターを受け取る側を経験したことはありましたが、それを送る側を経験したことがありませんでした。



日韓アジア基金では、一通一通のニュースレターに手書きのメッセージを書いていきます。その手作業に人のぬくもりが込められていっていることを想いました。経済的なサポートをしている人、自分の時間と労働力を使うことでサポートをしている人、また、それを受け取る子供たちのことを想いました。そして、このカンボジアに向けて活動をしている全ての作業に、人のぬくもりが込められていることを想いながら、メッセージを書きました。

この団体を設立した方は、日本と韓国の交流を目指していたといいます。それは本当に素敵な発案で、素晴らしい志だと思います。けれど、今は以前いらした韓国の方は皆卒業してしまったとのことでした。そのお話をしてくださったリーダーの方たちも、とても素敵な方たちでした。その中に韓国の方がいらしたら、もっと韓国の方たちが参加しやすくなり、設立時の想いが活かされるのではないだろうか、そんなことを考えたりもしました。ニュースレターの一通一通にメッセージを書くあの空間に日本人と韓国人が一緒にいたらどれだけ感動的で意味深い時間になるだろうとも感じました。

今後の益々のご発展をお祈りいたしております。こんな素敵な経験をする機会を提供していただきまして、どうもありがとうございました。